時短エクセル（第9回）

セルの文字列を自在に分割するワザ

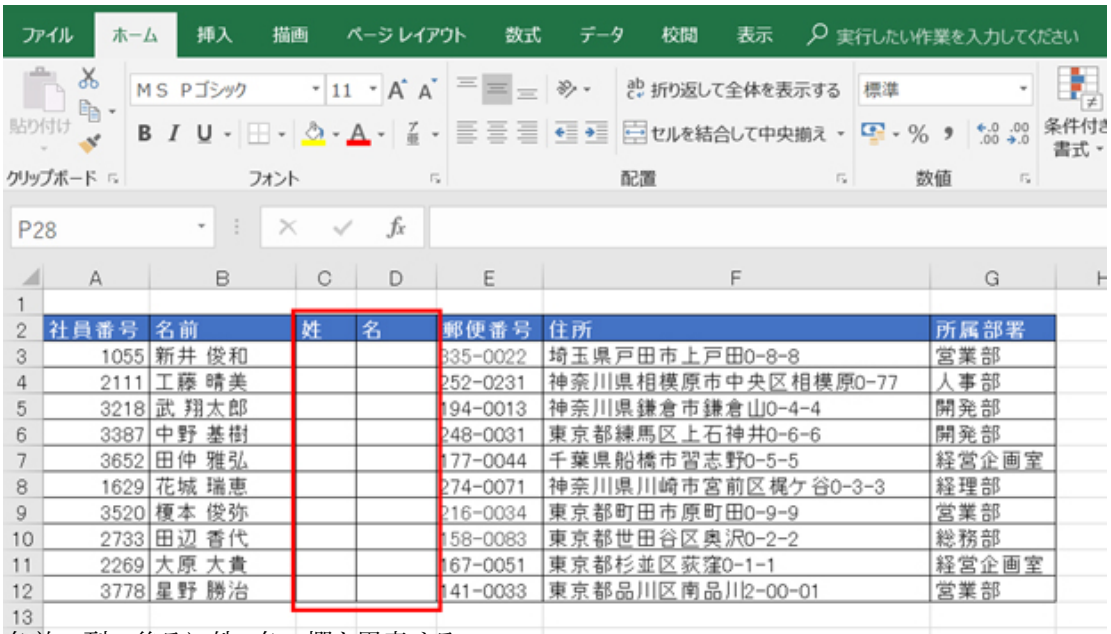
2018.09.03

前回は別々のセルに入力されている文字列を結合する技を紹介した。今回はその逆で、1つのセルに入っている文字列を分割する技を紹介しよう。もちろんこれも、1つひとつ手動で入力し直していたら日が暮れてしまう。一定の法則に従えば、何万行あっても瞬時に分割できる。

※当記事では練習用のサンプルファイルがダウンロードできます（ページ下部）

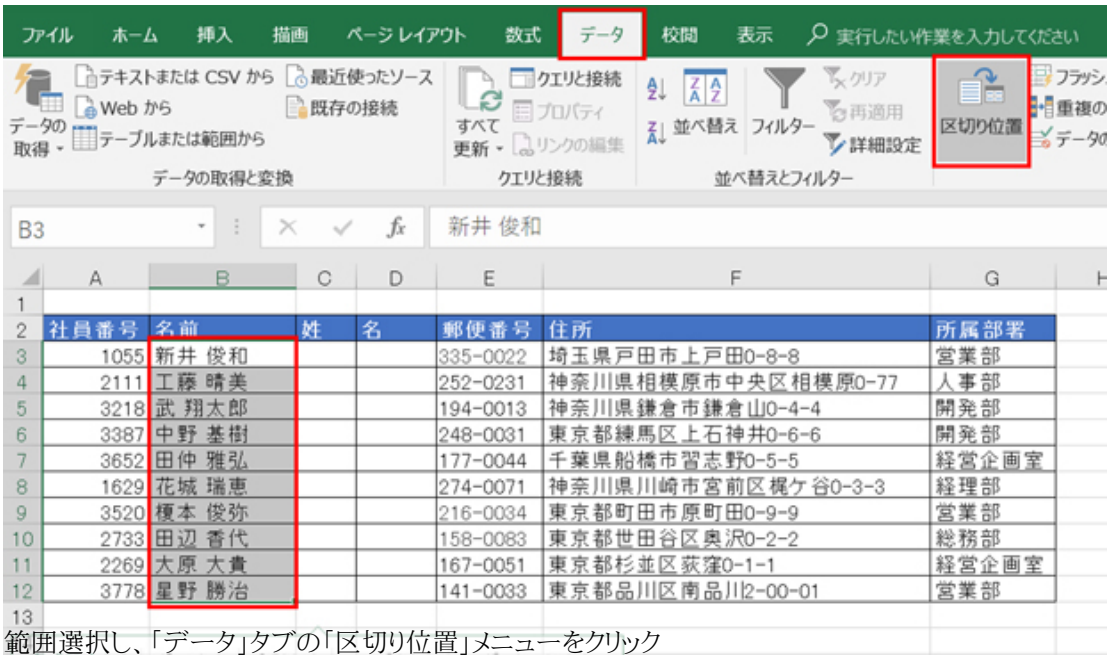
姓と名の間にスペースが入った名前を分割する

まずは、姓と名の間にスペースが入った名前のセルを、姓と名に分割する方法だ。Excelには、「カンマやタブ、スペースなどの区切り文字を利用してセルを分割する」という機能がある。これを利用するわけだ。

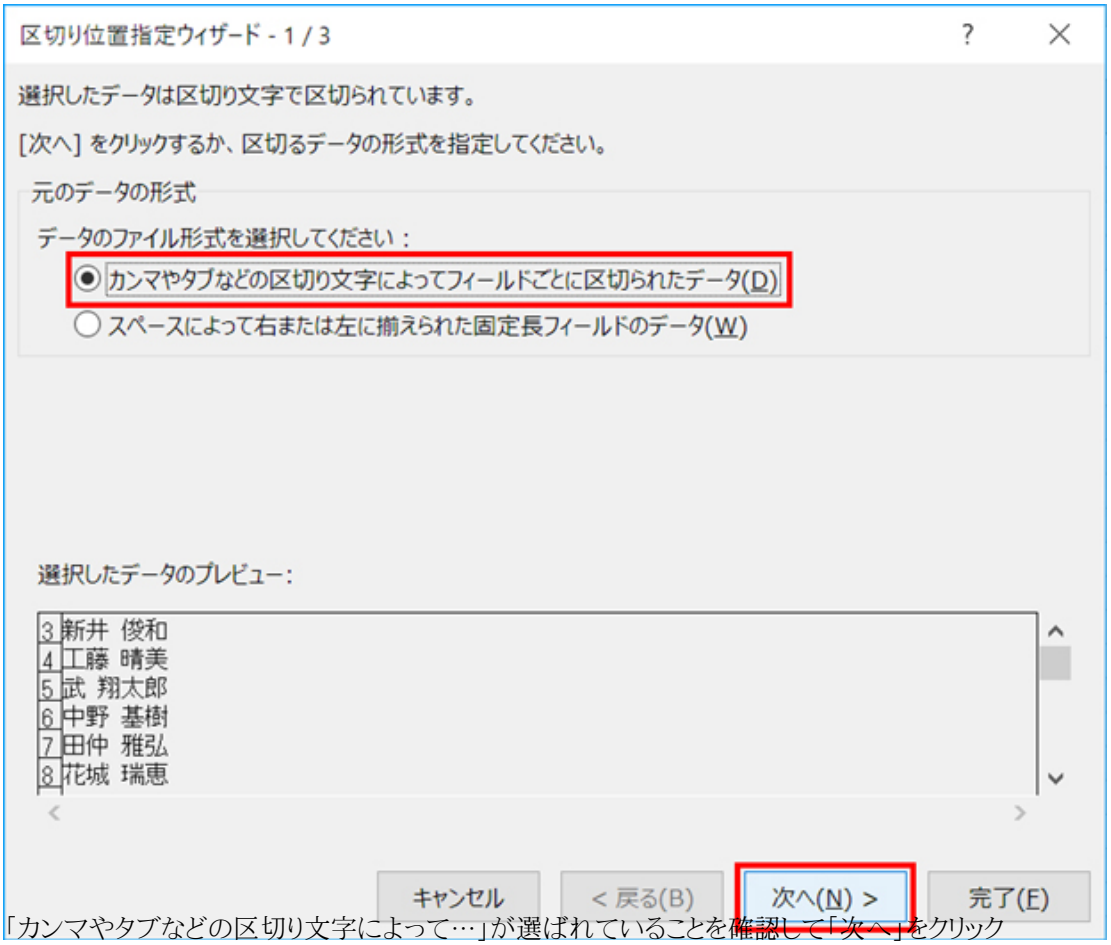


名前の列の後ろに姓、名の欄を用意する

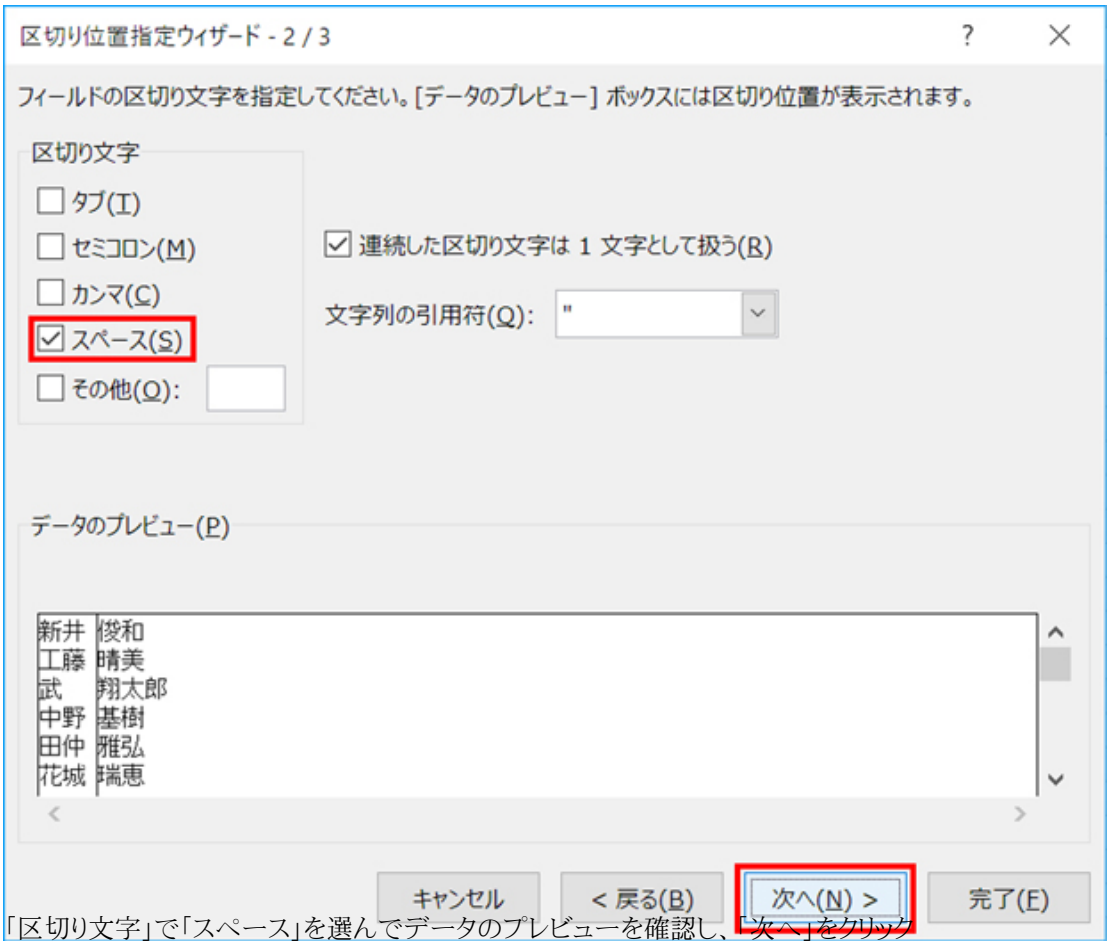
名前の範囲をドラッグで選択し、「データ」タブの「区切り位置」メニューをクリックする。ウィザードが開くので、1枚目はそのまま「次へ」をクリック。2枚目の「区切り文字」で「スペース」をチェックし、データのプレビューで区切り位置に間違いがないか確認する。そして、「次へ」をクリックして3枚目のウィザードを開く。表示先欄の右端の「↑」をクリックし、Excel画面のC3セルをクリック、さらに「↓」をクリックしてウィザード画面に戻って「完了」を押せばよい。



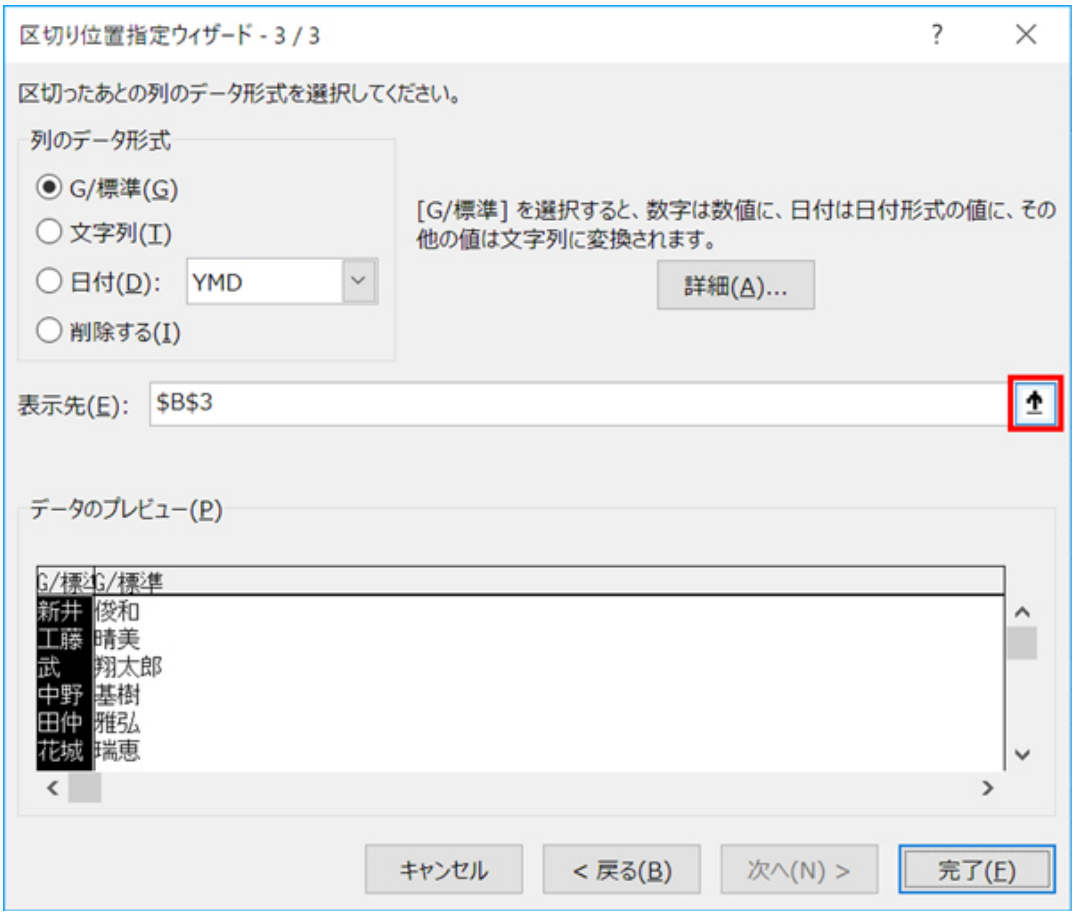
範囲選択し、「データ」タブの「区切り位置」メニューをクリック

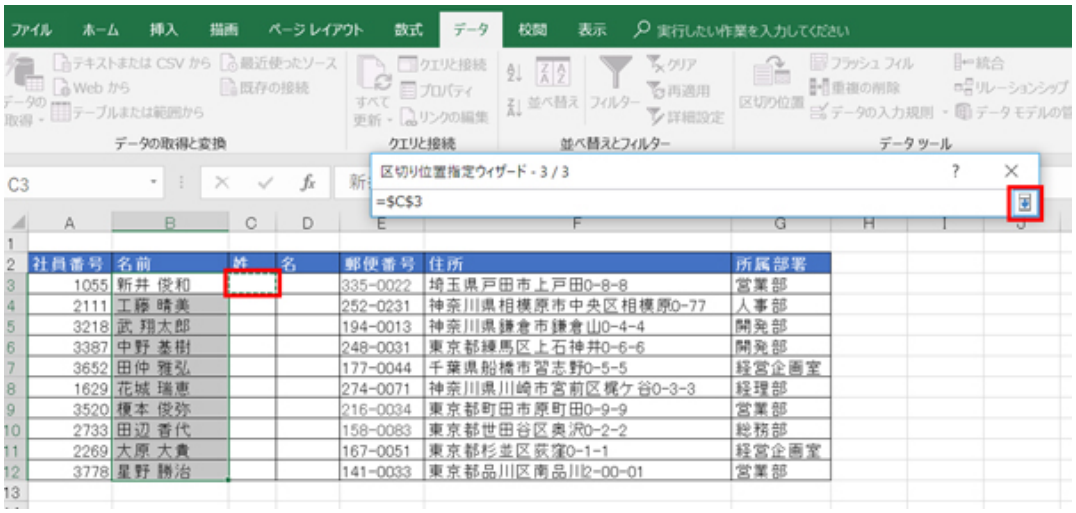


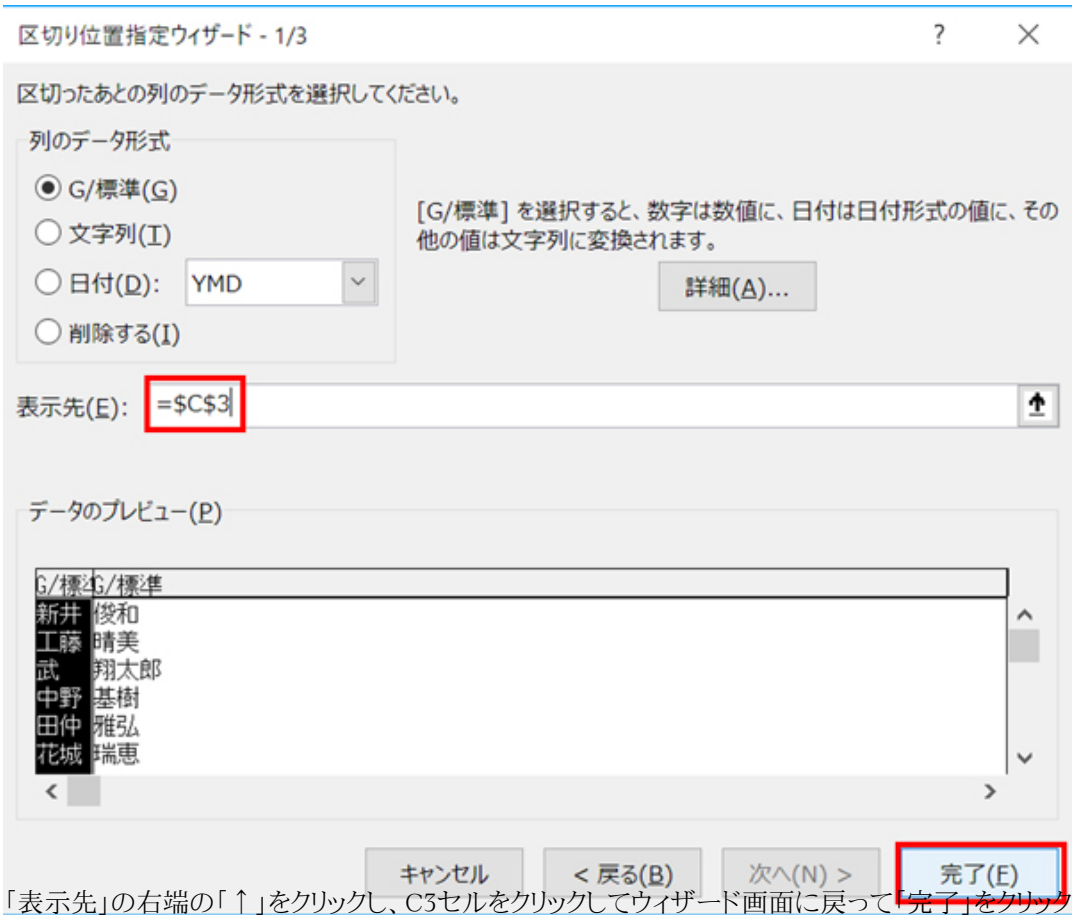
「カンマやタブなどの区切り文字によって…」が選ばれていることを確認して「次へ」をクリック



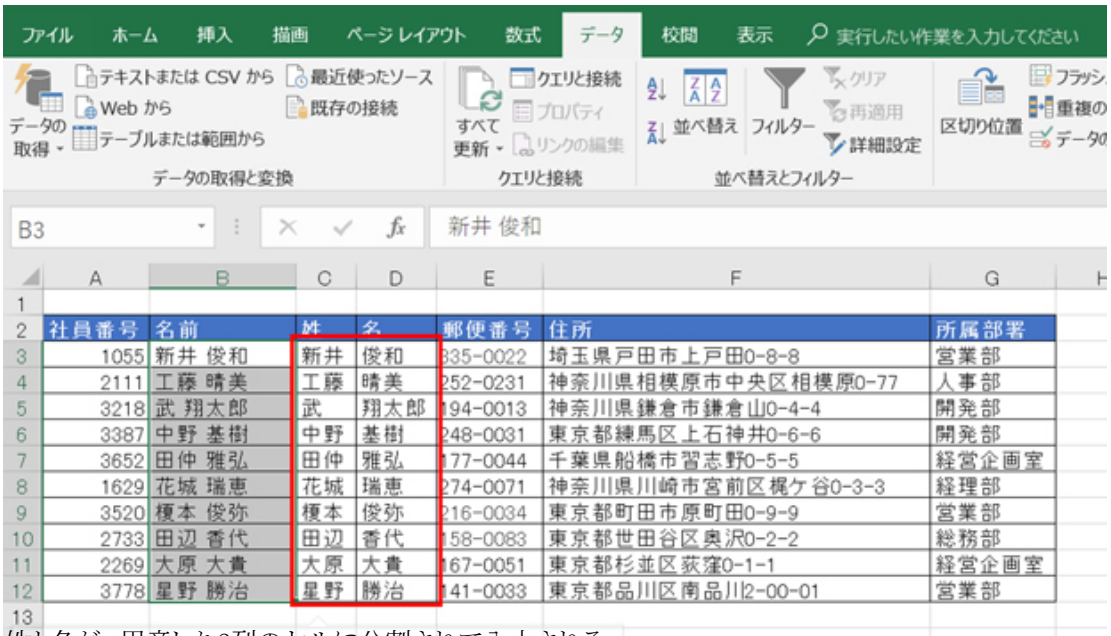
「区切り文字」で「スペース」を選んでデータのプレビューを確認し、「次へ」をクリック


区切り位置指定ウィザード - 3 / 3
区切ったあとの列のデータ形式を選択してください。
列のデータ形式
G/標準(G)
文字列(T)
日付(D): YMD
削除する(I)
[G/標準] を選択すると、数字は数値に、日付は日付形式の値に、その他の値は文字列に変換されます。
詳細(A)...
表示先(E): B3
データのプレビュー(P)
G/標準 G/標準
新井 俊和
工藤 晴美
武 翔太郎
中野 基樹
田仲 雅弘
花城 瑞恵
キャンセル
< 戻る(B)
次へ(N) >
完了(F)


区切り位置指定ウィザード - 3 / 3
=C3
社員番号 名前 姓 名 郵便番号 住所 所属部署
1055 新井 俊和 335-0022 埼玉県戸田市上戸田0-8-8 営業部
2111 工藤 晴美 252-0231 神奈川県相模原市中央区相模原0-77 人事部
3218 武 翔太郎 194-0013 神奈川県鎌倉市鎌倉山0-4-4 開発部
3387 中野 基樹 248-0031 東京都練馬区上石神井0-6-6 開発部
3652 田仲 雅弘 177-0044 千葉県船橋市習志野0-5-5 経営企画室
1629 花城 瑞恵 274-0071 神奈川県川崎市宮前区梶ケ谷0-3-3 経理部
3520 榎本 俊弥 216-0034 東京都町田市原町田0-9-9 営業部
2733 田辺 香代 158-0083 東京都世田谷区奥沢0-2-2 総務部
2269 大原 大貴 167-0051 東京都杉並区荻窪0-1-1 経営企画室
3778 星野 勝治 141-0033 東京都品川区南品川2-00-01 営業部



「表示先」の右端の「↑」をクリックし、C3セルをクリックしてウィザード画面に戻って「完了」をクリック



姓と名が、用意した2列のセルに分割されて入力される

姓や名の文字数が違っていても、スペースの位置によって正確に分割してくれる。「名前」欄が不要な場合は、列ごと削除してしまおう。

フラッシュフィル機能を利用して分割する… 続きを読む